



自由民主党 牛窪 喜史 2

問本市でも、多くの計画などに国勢調査の結果が利用されているが、多くの市民に回答してもらったために、どのような工夫をしていくか。

答総務部長 国勢調査の実施に当たっては、自分の個人情報が出てしまっているのではないかと、目的が分からぬなどの理由により、回答することに不安を持つ市民もいる。よ

問ごみ最終処分場の残さは98%が市外で埋め立てや資源化されている。経費を削減し本市最終処分場の延命化を早急に検討すべきだが、市の考えは。

答宍戸副市長 ごみの処分について考える上で最も大切なことは、ごみの排出量を減らすこと、排出されたごみを再資源化すること、最終処分されるごみを減らすことである。

問ごみ最終処分場の諸課題

答ごみ最終処分場の諸課題を解決する組織を立ち上げたところであり、この組織において、しっかりと検討していく。



自由民主党 須賀 昭夫 4

問地方創生臨時交付金を財源とした歴史的建造物ワーキングスペース実証実験の成果を踏まえ、今後期待される効果を伺いたい。

答都市計画部長 テレワークやワーケーションの可能性を検討する実証実験は、所有者や利用者のほか地域からも今後の展開に期待する声があり、一定の成果があったと考

問市は平成30年度にドローン2機を購入しているが、今後の災害時におけるドローンの利活用についての考えを伺う。

答危機管理監 ドローンについては、今後、災害対策用として、災害発生時の被害状況の把握等に利用していきたいと考えている。

問また、操縦者の確保が課題であることから、庁

答ドローンの利活用



無所属 真美子 6

問家庭や学校以外の「第3の居場所」が求められているが、若者世代が勉強や交流のできる居場所づくりの必要性について市の見解を伺う。

答子ども未来部長 ウェスタ川越で高校生が順番待ちをし、勉強場所を確保していることや、図書館の自習室が満席であることに対する意見を把握している。また、子ども

問遺族が行うさまざまな手続きをワンストップ化し、負担軽減を図るための総合窓口の設置に向けた現在の進捗状況について伺う。

答市民部長 窓口の設置に関し、市民課においては、さまざまな手続きで来庁する市民が多く、窓口および待合スペースが狭隘化していることから、



自由民主党 岸 啓祐 3



自由民主党 中野 敏浩 5



公明党 嶋田 弘二 7



問 おくやみの窓口総合化